

社会福祉協議会ではボランティアや福祉協力員の皆さんと、ひとり暮らしなどの高齢者の健康づくり・仲間づくり・閉じこもり防止を目指し、地域サロン活動を推進しています。7月の活動の一部を紹介します。



折紙教室が行われました。講師を招き、七夕にちなんで、織姫と彦星を折りました。皆さん「難しいね」と言いながらも一生懸命折り、飾りつけを行い完成すると、笑顔いっぱいになっていました。



粕屋警察署生活安全課より、最新の詐欺被害の状況と詐欺の防止についてや交通安全に関する話を、皆さん真剣に聞かれていました。



ボランティア団体、篠栗野の花の会がカエルダンスや脳トレなど、皆さんで楽しく活動できる演芸を披露されました。最後はサロンの参加者と一緒に炭坑節を踊り、みんなで楽しく盛り上がりました。



ボッチャ、小物づくり、ヨガ、卓球、お茶、水彩画、サロンなど様々な活動が行われています。この日はボッチャが行われました。参加者は競技者、審判、記録係を交代で受けもち、皆さんでにぎやかに活動されていました。



福祉協力員による脳トレと体操のあと、皆さんで輪投げをしました。脳トレでは、間違えてもみんなで大くさん笑いあいながら過ごしました。



役場健康課より、フレイル予防、誤嚥性肺炎予防の話を聞きました。話の後は、福祉協力員による脳トレクイズ。皆さん悩み考えながら、答えが出ると会場から拍手が起きていました。



卓球、麻雀、折り紙、茶話会など様々な活動が行われています。体を動かしたり、頭を使ったり、みんなで楽しくお話をしたり、それぞれ思い思いに過ごされていました。

おやこひろばを開催しました

7月24日、よちよち歩きの赤ちゃんから元気いっぱいの幼稚園児の親子まで、計7組が参加し、ボランティアによるパネルシアターを楽しみました。この日は、見守りボランティアの皆さんも一緒に、多世代でにぎやかな時間を過ごしました。



福祉協力員全体研修会

福祉協力員は日頃、高齢者の見守りや地域サロン活動など地域福祉の要として尽力されており、活動に役立てるための研修会などを行っています。

7月31日の研修会には九州大学非常勤講師 佐藤 宏徳先生を迎え81人が参加しました。フレイル予防、筋力の仕組みについての講義とサロンで役立つ体操も学びました。



ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

香典返しとして

■大谷 執さま 城戸区
遺族 大谷 敬吾さま
■大谷 千代子さま 城戸区
遺族 大谷 敬吾さま

■加倉 謙治さま 尾仲区
遺族 加倉 靖子さま

(7月受付分)



社会福祉法人

篠栗町社会福祉協議会

オアシス篠栗内2階 ■ 問い合わせ/TEL 947-7581



ホームページ

SNS

社会福祉協議会SNS更新中

Instagram

X(旧Twitter)

Facebook

日々の事業の様子などを掲載しています！



